

1 県の広がり

ひたひた1/ まとのよう

58 ページ

- ①近畿 ②日本海 ③大阪 ④平野 ⑤山地 ⑥淡路島 ⑦市街地

ひたひた2/ やってみたい

59 ページ

てひき

- ① (1) 大阪府
(2) ②日本海
③瀬戸内海
(3) ③
(4) ア
- ② (1) ①① ②ウ
③エ ④ア
(2) エ
- ① (2) ②日本海は、日本やユーラシア大陸東部、朝鮮半島などに囲まれた海である。③瀬戸内海は、近畿地方、中国・四国地方、九州地方に囲まれた海である。
(4) 図中に氷ノ山がえがかれていることから考える。
- ② (1) 市街地は太平洋や瀬戸内海の近く、田や畑は平野、かじゅ園は水はけのよい盆地などに主に広がっている。
(2) 「あわじ花さじき」は、淡路島の北部に位置している。

ひたひた1/ まとのよう

60 ページ

- ①神戸 ②新かん線 ③高速道路 ④港 ⑤農業 ⑥工場 ⑦新聞社

ひたひた2/ やってみたい

61 ページ

てひき

- ① (1) 神戸(市) (2) 南部
(3) 中国自動車道、山陽自動車道(順不同)
(4) 山陽新かん線
(5) 明石海峡大橋
- ② ②, ④, ⑤, ⑦(順不同)
- ① (1) 県庁所在地は、県の政治を行う県庁がある都市で、県の中心として多くの人が集まる。県とちがう名前の県庁所在地をもつ県は、神戸市のほかに17ある。
- ② ①神戸市がいちばん多い。③神戸港や神戸空港がある。
⑥神戸市にある。⑧りんごの産地は寒い地方に多い。

ひたひた3/ どうかテスト

62 ~ 63 ページ

てひき

- ① (1) ①ア ②ウ
(2) ①● ②キ ③オ
- ② (1) 近畿(地方)
(2) ア, ①, ウ(順不同)
(3) ①
- ③ (1) ④
(2) 姫路(市)
(3) ①県庁 ②港
③飛行機
- ④ (1) 土地利用(図)
(2) ①× ②○ ③×
(3) 〈例〉瀬戸内海に面した低い土地には市街地や田が多く、中央部の山地には森林が多い。
- ① (1) ①山梨県はぶどうの生産が日本一。②日本三景は、広島県の宮島、京都府の天橋立、宮城県の松島。
② (2) ●は京都府、④は大阪府、⑤は和歌山県で近畿地方、⑥は鳥取県、⑦は岡山県、⑧は香川県、⑨は徳島県で、中国・四国地方に属している。
③ (2) 姫路城には、毎年多くの観光客がおとずれる。姫路市には、鉄をつくる大きな工場もある。
(3) ②神戸港は全国有数の大きな港で、古い歴史がある。
- ④ (2) ①田の面積の方が大きい。③県内各地にかじゅ園が見られる。
(3) 兵庫県にかぎらず、海に面した低い土地には市街地や田が多い。また、日本の国土のおよそ4分の3は森林である。

2 特色ある地いきと人々の暮らし

ひたひた1 まとのよみ

64 ページ

- ①焼き物 ②コウノトリ ③姫路 ④かま元 ⑤伝統的 ⑥燃料 ⑦朝鮮

ひたひた2 やってみたい

65 ページ

てびき

- ① (1) ①
(2) ②
(3) ④
(4) ①
(5) ⑦

- ② (1) かま元
(2) ⑦
(3) ①のぼりがま
②朝鮮(半島)
③①

① (1) コウノトリとは、木の上に巣をつくる鳥で、日本では特別天然記念物に指定されていたが、1971年にぜつめつした。今いるコウノトリは、ロシアからゆずり受けたものを、人工飼育したものである。

② (2) ものを燃やすために用いる、木、石油、ガスなどを燃料という。一方、ものをつくる時の素材となる、土や金ぞくなどを原料という。
(3) ②朝鮮半島は、日本海をへだてて兵庫県の北西に位置する半島である。

ひたひた1 まとのよみ

66 ページ

- ①ぎじゅつ ②修業 ③うわ薬 ④原料 ⑤陶器 ⑥特産品 ⑦体験

ひたひた2 やってみたい

67 ページ

てびき

- ① (1) ①② ④⑦
⑥①
(2) ①修業
②伝統

- ② (1) 陶器(まつり)
(2) ①① ②① ③⑦ ④②

① (1) 焼き物は、土をこねて、形をつくり、かわかした後、まず素焼きをする。そのあとに、うわ薬をかけて本焼きをする。うわ薬は、とけるとガラスのようになる。
(2) 伝統的な産業とは、その地いきの特色ある自然や、古くから伝わるぎじゅつを生かし、昔から受けつがれてきた産業である。伝統的な産業は、手づくりで行われていることが多いので、長年の修業が必要である。

② (1) 図は、陶器まつりのかま元での直売の様子である。

ひたひた1 まとのよみ

68 ページ

- ①自然かんきょう ②飼育 ③野生 ④自然放鳥 ⑤農薬 ⑥ボランティア ⑦共に生きる

ひたひた2 やってみたい

69 ページ

てびき

- ① (1) 北部
(2) ⑦
(3) ①④ ②② ③①

- ② (1) ①× ②○ ③×
(2) ①田(田んぼ、水田)
②へらし

① (1) 地図の右上に方位をしめす記号が記されている。方位記号は、矢印の方向が北となる。
(2) 1971年に日本のコウノトリがぜつめつしたため、1985年にロシアからコウノトリをゆずり受けた。

② (1) ①豊岡市では、2007年に43年ぶりに野生のひなが生まれた。③コウノトリは、えさをとりやすい田や浅瀬を好むため、しつ地をふやしている。